

2. 科目登録のよくある質問集

科目登録期間中によく寄せられる質問を登録期間ごとにピックアップしました。科目登録を行う中で分からないことがあればまずこちらをご確認ください。

必修英語について

Q1：入学時の WeTEC のスコアで「必修英語免除」と言われたのですが、必修英語科目を受けなくても良いのでしょうか？

A1：必修英語科目が免除となった学生は必修英語代替科目として①社会科学部設置「グローバルラーニング」、②社会科学部英語学位プログラム設置科目、③グローバルエデュケーションセンター提供の指定英語科目の中から 6 単位分選択し、それに、「Tutorial English（2 単位分）」を加えた合計 8 単位分を履修する必要があります。

教養外国語について

Q2：入学時に選択した「教養外国語」を変更することはできますか？

A2：在学中に一度だけ変更することができます。なお、変更できる言語は社会科学部設置言語（ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語）に限ります。また、変更を行った場合は既に修得した教養外国語科目は自由科目扱いとなり卒業単位には算入されません。

選択外国語について

Q3：教養外国語で選択しなかった社会科学部設置の外国語科目（ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語）を選択外国語として履修したいのですがどうすればよいでしょうか？

A3：各学期の 1 次登録開始前に社会科学部事務所からお知らせを発信しますので、そのお知らせに記載された URL からフォームにアクセスして登録申請を行ってください。その際には既に登録されている科目やこれから登録する科目と曜日時限が重複しないよう注意してください。曜日時限が重複していた場合は登録することができません。

必修外国語の再履修について

Q4：必修外国語の再履修申請について、「選外」となる可能性はありますか？

A4：定員に達した場合、「選外」となる可能性があります。各言語で選択可能な希望順位を最大まで選択しないと「選外」になる可能性が高くなりますので、希望順位は極力すべて選択して登録申請するようにしてください。

Q5：1 年次に「英語 1-2(Tutorial English)」が不合格だった場合、再履修のためにもう一度「Tutorial English」を登録すればよいですね？

A5：「英語 1-2(Tutorial English)」の再履修科目は「英語 1-2（春/秋学期）スピーチ」となりますので、こちらを登録してください。2 単位の修得が必要な場合、春学期・秋学期の両方を履修してください。1 単位の修得が必要な場合、履修すべき学期の指定はありませんのでいずれかを履修してください。

アカデミックカテゴリー/ゼミナールについて

Q6：アカデミックカテゴリーの修了やゼミナールの履修は卒業に必須ですか？

A6：アカデミックカテゴリーやゼミナールはカリキュラム上の履修方針であり、必須ではありません。

全学オープン科目の取扱について

Q7：××××学部の「△△△△」という科目は卒業に必要な単位に算入されますか？

A7：P.60 の「2-3.社会科学部以外で履修した科目の単位算入部門」の表を参考に、お問い合わせの科目がどの科目区分に当てはまるかご確認ください。また、他学部の科目を登録する際は科目設置箇所の履修ルールに従ってください。

登録制限単位数について

Q8：たくさん科目を登録申請したら「登録制限単位数オーバーエラー」と表示されました。どうすればよいですか？

A8：1～3年生は半期24単位、年間40単位、4年生以上は半期28単位、年間48単位までしか卒業算入科目として登録できません。それ以上に科目登録したい場合は「超過履修」の区分を選んで登録してください。なお、超過履修科目・自由科目といった卒業必要単位に算入しない科目を含め、年間登録単位数の上限の目安は49単位です。

オンライン60単位制限について

Q9：卒業単位に算入できるオンライン科目は60単位までと聞きました。これまでに修得したオンライン科目の単位数を確認したいです。

A9：成績照会画面の科目名末尾に「Online」とついている科目が60単位制限の対象となります（不合格科目は対象外です）。オンライン科目を60単位以上修得していた場合でも、卒業要件の124単位の中で、対面授業科目が64単位を超えていれば問題ありません。詳細はP.59を確認してください。

科目の検索について

Q10：「□□□□□□」という科目が検索しても表示されなくて困っています！どうにかしてください！

A10：履修を希望する科目が科目検索に表示されない場合はまず以下①②をご確認ください。それでも科目が表示されない、もしくは科目が表示されない原因が分からない場合は社会科学部事務所までご連絡ください。

①履修を希望する科目のシラバスで開講学期と配当年次を改めてご確認ください。

→ほとんどの科目が開講する学期に登録可能となります。また、配当年次より学年が下の場合は検索に表示されません。

②履修を希望する科目が「休講」になっていないか最新の情報を社会科学部 Web サイトでご確認ください。

→開講予定であった科目が直前で「休講」になる場合があります。その場合は学部 Web サイトにて周知します。

科目登録を行った際に表示されるエラーについて

Q11：「登録制限単位数オーバーエラー」と表示されているのですが、登録申請をすることができたのでエラーを解消せずにこのまま科目登録期間を終えてもいいですか？

A11：エラーを解消しないまま科目登録を終えた場合は、制限単位数内に登録単位数をおさめるために無作為に登録申請した科目が「不可」となり登録自体ができない、又は科目区分が「超過履修」（卒業非算入）に変更されて登録されます。その為、必ずエラーを解消してから科目登録期間を終えてください。

Q12：「○○（科目名）Ⅱ」という科目を登録しようとすると「前提条件エラー」と表示され登録できません。

A12：科目名末尾にⅠ・Ⅱとつく科目は積み上げ科目となり、「○○（科目名）Ⅰ」の合格がⅡ履修の前提条件となります。なお、春学期に「○○（科目名）Ⅰ」に合格した場合、秋学期に「○○（科目名）Ⅱ」が自動登録されます。

科目取消について

Q13：前学期に「○○（科目名）Ⅰ」の単位を修得したところ、今学期「○○（科目名）Ⅱ」が自動登録されていました。これは必ず履修する必要がありますか？

A13：履修は任意です。希望しない場合は1次登録からご自身で取り消すことが可能です。

卒業算入単位の確認について

Q14：これまでに修得した単位で卒業要件を満たしているか不安です。事務所で確認してもらうことはできますか？

A14：事務所では個別の確認を行っておりませんのでご自身で確認してください。「MyWaseda> 成績照会> 単位修得状況の照会」において、「所定」欄に記載の必要単位数を、「算入」欄のとおり修得している場合は卒業必要単位数を満たしていることになります。詳細は、社会科学部 Web サイト>「在学生の方へ」>「成績」を確認してください。

—2 次登録—**科目の検索について**

Q15：1 次登録では科目検索画面に表示されていた科目が、検索しても表示されず困っております。

A15：履修を希望する科目が科目検索画面に表示されない場合は、科目の設置（開講）学部に応じて以下をご確認ください。それでも原因が分からない場合は社会科学部事務所までご連絡ください。

①社会科学部設置科目の場合：

→社会科学部 Web サイトの科目登録のページにて公開している「余裕定員表」で履修を希望する科目の定員をご確認ください。履修定員に達した段階でその科目は「締切」となります。「締切」となった科目は検索に表示されなくなります。

②他学部設置科目の場合：

→「全学オープン科目」のみに指定されている科目の場合、検索できるのは 1 次登録期間中のみとなります。「他学部提供科目」にも指定されている場合には定員に余裕があれば 3 次登録にて表示される可能性があります。

③グローバルエデュケーションセンター設置科目の場合：

→グローバルエデュケーションセンター Web サイトにて「余裕定員表」より履修を希望する科目の定員をご確認ください。履修定員に達した段階でその科目は「締切」となります。「締切」となった科目は検索に表示されなくなります。

曜日時限の重複について

Q16：1 次登録期間に登録した科目と履修したい科目の曜日時限が重複しているのですが、どうすればよいですか？

A16：3 次登録期間にて現在登録されている科目を取り消してから、履修したい科目を登録申請してください。ただし、2 次登録期間で定員に達した場合は 3 次登録で登録申請をすることはできませんのでご注意ください。

—3 次登録—**科目取消/区分変更について**

Q17：取り消したい科目が取り消せません。

A17：科目によって取消可否が異なります。P.65 を確認してください。

Q18：誤って取り消すつもりではなかった科目を取り消してしまったのですが、元に戻すことはできませんか？

A18：残念ながら一度取り消された科目を「登録」に戻すことはできません。再度登録申請からお願いします。なお、取り消してしまった科目が既に募集を締め切っている場合は再度登録申請をすることもできませんのでお気をつけください。

Q19：「必修英語代替科目」として登録した「グローバルラーニング」や社会科学部英語学位プログラム設置科目を取り消すことはできますか？

A19：「必修英語代替科目」は「必修外国語」扱いとなりますので取り消すことはできません。

Q20：「超過履修」（卒業非算入）として登録した科目を後から卒業算入に変更することはできますか？

A20：一度「超過履修」として登録された科目を卒業算入の区分に変更することはできません。

聴講料・実験実習料の納入について

Q21 : 「Tutorial English」の受講には聴講料・実験実習料の支払いが必要と聞いたのですが…

A21 : 必修科目（「英語 1-2」）として自動登録された「Tutorial English」については入学時の学費に含まれているので改めての聴講料・実験実習料の支払いは不要です。ご自身で登録した「Tutorial English」は支払いが必要となります。

Q22 : うっかり聴講料・実験実習料を払い忘れてしまったのですが、後からでも納入することはできますでしょうか？

A22 : 残念ながら所定納入期間外での納入は受付できません。また、未納となった科目の登録は取消となります。

— 科目登録に関する相談窓口について —

科目登録全般について

Q23 : 科目登録について分からない部分や不安があるのですがどこで相談に乗ってもらえますか？

A23 : 質問内容によってお問い合わせ先を変えていただくと効率よく回答を得ることができます。

①科目登録に関する基礎知識について : Support Anywhere（通称：サポエニ）



[URL] <https://wnpspt.waseda.jp/student/supportanywhere/>

*詳細については P.7 をご確認ください。

*科目登録以外にも各種申請・手続き等様々な情報を得ることができます。

②社会科学部の履修ルールについて : 1)早稲田大学社会科学部 Web サイト> 在学生の方へ> 科目登録



[URL] <https://www.waseda.jp/fsss/sss/students/registration/>

2)社会科学部事務所科目登録担当 (kamoku18@list.waseda.jp)

③Web 科目登録システムについて : 早稲田大学 IT サービスポータル



[URL] <https://support.waseda.jp/it/s/inquiryform?language=ja>

*資格 : 「学生」、種別 : 「問い合わせ」、サービス名称 : 「科目登録」を選択し、必要事項を入力してください。

履修計画や履修モデルの相談について

Q24 : 履修計画（ゼミナール、留学等を含む）について先輩学生からのアドバイスが欲しいです！

A24 : 社会科学部では 2022 年度より学生メンター制度を導入しており、先輩学生による新入生・後輩サポート（相談受付）を行っています。初めての履修登録やこれから始まる学生生活に対して、不安や疑問に思うことを同じ社会科学部の先輩が話を聞き、自らの経験に基づいてアドバイスします。漠然とした不安や疑問を解消したいという方、とにかく先輩と話をしてみたいという方も大歓迎です。新入生向けのイベントも企画しておりますので是非ご利用ください！



←社会科学部学生メンターの公式紹介ページはこの QR コードからアクセスできます！

Instagram アカウント : <https://www.instagram.com/sssmentor2022/>

X（旧：Twitter）アカウント : <https://twitter.com/sssmentor2022>